

令和7年度事業報告

(第39期：令和7年4月1日～令和8年3月31日)

I 令和7年度の事業概要

令和7年度の我が国経済は、米国の通商政策の変更や物価高による下押し圧力があったものの、企業業績や個人消費が腰折れせず、総じて緩やかな拡大基調で推移した。株式市場においても、こうした景気動向に加え、先端技術分野への投資期待が追い風となり、株価の上昇基調が続いた。その一方で、年度末には中東情勢悪化に伴うエネルギー資源の供給不足、その長期化によるインフレの再燃が懸念されるなど、景気の先行きに対する警戒感が高まった。

本県においても、外部環境が不安定となる中、一時は生産活動に弱さがうかがえる場面があったが、個人消費を中心に緩やかな景気の拡大が見られた。しかしながら、地政学リスクによる不透明感の高まりに加えて、地方特有の問題とも言える慢性的な人手不足もあり、県内に事業基盤を有する企業にとって対処すべき課題は依然として多い。

こうした中、本会では、元気な「とちぎ」の創生に向け、本県産業の振興と活力ある地域社会の形成を図るべく事業を推し進めた。公益目的事業の柱である委員会事業においては、常設委員会及び研究会が令和6～7年度の2年間にわたる調査研究活動を締め括り、その成果を提言書や報告書として取りまとめた。

併せて、他の公益目的事業である社会貢献事業及び人材育成事業、会員相互の理解と研鑽を図るための共益事業についても積極的に取り組んだ。

令和7年度決算については、経常収益が66,080千円（前年度比△529千円）、経常費用が68,553千円（同△513千円）、経常収支が△2,473千円（同△15千円）となり、このうち、公益目的事業に係る収益は31,920千円、費用は41,754千円となった。また、当年度末の総資産の額は182,130千円（うち使途の定めのない流動資産の額は38,093千円）、負債を除いた一般正味財産の額は173,786千円となった。

なお、当年度も前年度に引き続いて入会促進運動を展開し、年度中に5名の新規会員を迎え入れ、年度末の正会員数は258名となった。

II 個別事業の運営状況

1. 公益目的事業の運営

(1) 委員会事業（公1）

前年度に続いて3つの合同委員会（「生産性向上合同委員会」「地方創生合同委員会」「教育合同委員会」）が各々のテーマで調査研究を進め、2年間にわたる活動の成果として提言書をまとめた。2つの研究会（「未来経営研究会」「栃木交流研究会」）も報告書をまとめた。

(1-1) 生産性向上合同委員会

■ 調査研究テーマ：「生産性向上を実現する“とちぎ”の産業振興」

■ 構成委員会（委員長）

- ・産業政策委員会（委員長：新井 孝則）
- ・経営問題委員会（委員長：平野 和正）
- ・国際化推進委員会（委員長：陳 賢徳）

■ 委員会活動

- ・正副委員長会議：5回（R7/5/2、6/3、8/26、11/26、R8/1/21）
- ・委員会：6回

<第1回委員会（R7/7/16、24名参加）：講演聴講>

「エンゲージメントの本質と高め方」（日本エンゲージメント協会 佐々木拓哉氏）

「外国人材活用促進の取組と課題」（とちぎ外国人材受入支援センター 堀江茂行氏）

<第2~4回委員会（R7/10/1~6、33名参加）：討議>

「会員アンケートの検証及び研究ポイントの絞り込み」

<第5回委員会（R8/1/28~30、14名参加）：山陰視察>

「外国人材・副業人材活用、リスキリング促進事例（鳥取県庁、株島根富士通 他）」

<第6回委員会（R8/2/24、18名参加）：討議>

「提言書案について」

(1-2) 教育合同委員会

■ 調査研究テーマ：「“とちぎ”を担う人財の育成」

■ 構成委員会（委員長）

- ・社会問題委員会（委員長：吉原 正博）
- ・社会貢献活動推進委員会（委員長：橋本 恵美）

■ 委員会活動

- ・委員長会議：8回（R7/5/15、6/20、8/28、10/17、11/13、R8/1/14、1/30、2/20）
- ・正副委員長会議：4回（R7/5/26、6/24、12/15、R8/3/26）
- ・委員会：5回

<第1回委員会（R7/7/22、18名参加）：講演聴講>

「地域と共に創る教育」（島根大学 中村怜詞氏）

「教育×地域の新しいカタチとは？」（株Prima Pinguino 小野ひとみ氏）

- <第2～3回委員会 (R7/9/11、15名参加・R7/10/24、11名参加) : 教育現場視察>
「高等学校における探究学習事例 (県立栃木高、県立佐野東高、県立足利清風高)」
- <第4回委員会 (R7/11/20、13名参加) : 討議>
「他県の取組事例、県内高等学校視察から見えてきた課題」
- <第5回委員会 (R8/1/19、14名参加) : 討議>
「提言書案について」
- ・「5 経済同友会教育担当委員会交流会 (群馬県開催)」(R7/9/4～5、9名参加)

(1-3) 地方創生合同委員会

- 調査研究テーマ : 「人を惹きつける “とちぎ” の地域活性化戦略」
- 構成委員会 (委員長)
 - ・地域振興委員会 (委員長 : 郡司 成江)
 - ・行財政改革委員会 (委員長 : 水沼 孝夫)
- 委員会活動
 - ・正副委員長会議 : 3回 (R7/5/20、11/13、R7/1/23)
 - ・委員会 : 4回
- <第1回委員会 (R7/8/25、26名参加) : 講演聴講>
「スポーツが創る地域共生の可能性」(ゼビオHD 中村孝昭氏)
- <第2回委員会 (R7/10/20～21、6名参加) : 横浜・箱根視察>
「MICE施設、観光交通インフラ事例 (パシフィコ横浜、箱根エリア)」
- <第3回委員会 (R7/11/4、16名参加) : 講演聴講>
「女性がチャレンジできる地域社会をつくる」(スタイルクリエイト 麻生有花氏)
「二地域居住とこれからの観光」(大阪観光大学 小野田金司氏)
- <第4回委員会 (R8/3/30、21名参加) : 討議>
「提言書案について」

(1-4) 未来経営研究会

- 調査研究テーマ : 「サステナブル経営を考える」
- 代表世話人 : 石川 尚子
- 研究会活動
 - ・世話人会 : 1回 (R7/4/22)
 - ・例会 : 5回
- <第1回例会 (R7/7/11、56名参加) : 講演聴講>
「グローバル経済と株式市場展望」(野村證券(株) 池田雄之輔氏)
- <第2回例会 (R7/9/19～21、18名参加) : 長崎視察>
「地域振興事例 (長崎スタジアムシティ、長崎産業遺産、佐世保港 他)」
- <第3回例会 (R7/12/2～3、24名参加) : 講演聴講>
「私が思う企業の課題」(本会名誉理事 中津正修氏)

- <第4回例会（R8/2/18、4名参加）：栃木交流研究会合同県東地域視察>
「モータースポーツといちご狩り体験、酒蔵見学（モビリティリゾートもてぎ、美土里農園、外池酒造店）」
- <第5回例会（R8/3/7～10、11名参加）：台湾視察>
「半導体産業・企業事例（UMC社、新竹サイエンスパーク 他）」

(1-5) 栃木交流研究会

■ 調査研究テーマ：「栃木の自然・歴史・文化・産業に触れる」

■ 会長：佐藤 和幸

■ 研究会活動

- ・ 正副会長会議：1回（R7/6/4）
- ・ 本会議：1回（R7/6/27）
- ・ 視察研修会：3回

<第1回研修会（R7/9/12～13、8名参加）：県北地域視察>

「芸術鑑賞、自然路散策、農業体験（藤城清治美術館、那須自然研究路、農園HOTEL、天鷹酒造株）」

<第2回研修会（R7/11/27、15名参加）：県央・日光地域視察>

「企業視察、組子細工体験、酒蔵見学（レオン自動機株、木のふるさと伝統工芸館、株渡邊佐平商店 他）」

<第3回研修会（R8/2/18、8名参加）：未来経営研究会合同県東地域視察>

「モータースポーツといちご狩り体験、酒蔵見学（モビリティリゾートもてぎ、株美土里農園、株外池酒造店）」

- ・ FMラジオ番組（レディオ・ベリー「Tuesday Talking Bar」（全8回））放送

(2) 社会貢献事業（公2）

地域社会の健全な発展に寄与するため、栃木県や県内関係団体等と連携を図りながら事業を推進した。

(2-1) 災害時応急対策業務実施協定事業

栃木県との協定に基づく災害応急対策が円滑に遂行できるよう救援物資等の提供情報を更新（協力企業47社の提供物資情報を県に提出）。

(2-2) ボランティアプロフェッサー事業

大学コンソーシアムとちぎとの協定に基づき、宇都宮大学、作新学院大学及び白鷗大学に延べ21名の講師を派遣、約450名の学生が受講。

(2-3) 講師派遣事業

公立の小中学校・高等学校等に計29回、延べ75名の講師を派遣、約3,500名の児童・生徒等が受講。

(2-4) 教員の社会体験研修受入事業

令和7年度の研修生3名のうち1名を受け入れ、栃木県教育委員会に令和8年度研修生派遣先(3先)を推薦。

(2-5) 教員採用試験面接委員派遣事業

令和8年度栃木県公立学校新規採用教員選考試験の第2次試験(令和7年8月21～23日)に延べ54名の面接委員を派遣。

(2-6) 表彰事業

選考委員会を開き令和7年度を受賞者を決定、令和6年度を受賞者(2名、2団体)に対する表彰式は令和7年6月16日に開催(86名出席)。

<令和7年度受賞者>

- ・優秀経営者賞 井上 加容子 氏 (株井上総合印刷 代表取締役社長)
- ・優秀起業家賞 宇藤 恭士 氏 (株BULL 代表取締役)
- ・社会貢献活動賞 特定非営利活動法人ま・わ・た
- ・美しいまちづくり賞 一般社団法人もてぎニューツーリズム

(2-7) とちぎ子どもの未来創造大学連携事業

令和7年度開校式(令和7年7月6日)に「特別講座」を提供、135名が受講。

(2-8) 新春経済講演会事業

経済団体新春講演会実行委員会の構成団体として「新春経済講演会(令和8年1月27日)」を開催、約280名が聴講。

<プログラム>

「2026年日本経済の展望」(ジョセフ・クラフト氏: ロールシャッハ・アドバイザー代表)

(2-9) とちぎ未来人材応援基金協賛事業

「とちぎ未来人材応援事業」のための基金に100万円を支援(過年度の支援と合わせて計550万円)。

(3) 講演会事業(公3)

経済・社会問題に対する県民の関心を高めることを目的とした講演会を開催した。

- ・第1回講演会(R7/6/16、於宇都宮東武ホテルグランデ、91名聴講)
「2025年日本の政治の現在地」(龍崎 孝 氏: 流通経済大学教授)
- ・第2回講演会(R8/2/26、於ホテル東日本宇都宮、72名聴講)
「地域主権と地方経済」(北川 正恭 氏: 早稲田大学名誉教授)

2. 共益事業の運営

(1) 会員研修事業（他1）

会員の自己研鑽や会員企業の発展につなげるため、各種セミナーに加え、視察研修等を実施した。

(1-1) モーニングセミナー

年10回開催、延べ710名の会員が参加。

開催日	演題（講師）	参加
4月例会 (R7/4/9)	「GX・DX実現に向けた電気の価値創造」 (東京電力パワーグリッド(株) 栃木総支社長 望月 一彦 氏)	68名
5月例会 (R7/5/21)	「“信頼”を地域に届ける ～オールドメディアの挑戦～」 (株)下野新聞社 代表取締役社長 若菜 英晴 氏)	68名
6月例会 (R7/6/11)	「ツーリズム産業におけるインバウンド観光の重要性」 (株)JTB 宇都宮支店長 鹿野 英克 氏)	67名
7月例会 (R7/7/9)	「脱炭素+地方創生を目指して」 (株)トーセン 代表取締役 東泉 清寿 氏)	78名
9月例会 (R7/9/10)	「2026年の世界経済・金融市場見通し」 (SMBC日興証券(株) チーフストラテジスト 野地 慎 氏)	62名
10月例会 (R7/10/8)	「起業前の戦略と起業後の戦略」 (Aero Edge(株) 代表取締役社長兼執行役員CEO 森西 淳 氏)	74名
11月例会 (R7/11/12)	「Honda Sports Challenge について」 (本田技研工業(株) スポーツプロモーション部長 松浦 康子 氏)	72名
12月例会 (R7/12/10)	「とちぎがNo.1」 (栃木県 副知事 赤岩 弘智 氏)	70名
2月例会 (R8/2/4)	「ライトライン西側延伸と宇都宮のまちづくり」 (宇都宮市 副市長 田中 成興 氏)	78名
3月例会 (R8/3/11)	「株価と金利の同時上昇が写す未来」 (大和証券(株) チーフストラテジスト 谷 栄一郎 氏)	73名

(1-2) サマーセミナー

令和7年7月4日にホテル東日本宇都宮にて開催、会員65名が参加。

・第1部：講演会

「日本経済の見通し ～栃木の経済状況も含めて～」

(永濱 利廣 氏：(株)第一生命経済研究所 首席エコノミスト)

・第2部：令和6-7年度委員会活動報告会

「生産性向上合同委員会」(産業政策 新井委員長・経営問題 平野委員長)

「教育合同委員会」(社会貢献活動推進 橋本委員長)

「地方創生合同委員会」(地域振興 郡司委員長・行財政改革 水沼委員長)

(1-3) 新年例会

令和8年1月9日にホテル東日本宇都宮にて開催、総勢113名の会員が参加。

<内容>

- ・筆頭代表理事による年頭所感
- ・令和8-9年度常設委員会・研究会代表者による活動方針説明

(1-4) 全国経済同友会セミナー

令和7年4月17～18日に広島市にて開催された第37回全国セミナーに会員12名が参加（全国44経済同友会から約1,250名）。

(1-5) 4経済同友会交流会（栃木・新潟・群馬・埼玉）

令和7年10月10日に開催された交流会（埼玉経済同友会主催）に会員12名が参加（4団体計96名）。

<内容>

- ・「首都圏外郭放水路（春日部市）」及び「鉄道博物館（さいたま市）」の視察
- ・各経済同友会の活動報告

(1-6) 大阪・関西万博視察研修

令和7年5月13日に「NTTパビリオン」「日本館パビリオン」、「大屋根リング」等を視察（会員14名参加）。

(2) 親睦会事業（他2）

会員相互の理解促進のためのイベントを開催した。

(2-1) ゴルフ大会

令和7年10月18日に鹿沼カントリー倶楽部にて開催（会員19名参加）。

(2-2) プロスポーツ観戦

県内プロスポーツチームのホームゲーム観戦イベントを2回実施。

- ・栃木SC（R7/6/7、於カンセキスタジアムとちぎ、18名参加）
- ・宇都宮ブレックス（R8/3/11、於ブレックスアリーナ宇都宮、34名参加）

(2-3) 親睦会

令和7年11月20日にホテル東日本宇都宮にて開催、会員とその家族56名が参加。

<内容>

- ・県内プロスポーツチーム8チームのアスリートによるトークショー
- ・選手のサイン入りグッズ抽選会
- ・食事会兼おたのしみ抽選会

3. 法人の運営管理

(1) 定款等に定める会議の開催

法人運営の適切性確保のために法令及び諸規程に定められた会議を開催し、それぞれの会議体に付すべき事項について審議・決議を行なった。

(1-1) 総会

定款第 13 条に定める定時総会を令和 7 年 6 月 16 日に宇都宮東武ホテルグランデにて開催、書面による行使を含め 174 名の会員が議決権を行使（全ての議案が可決）。

■ 定時総会

- ・ 議案
 1. 令和 6 年度事業報告・決算について
 2. 役員を選任について
 3. 役員報酬等規程の改定について
- ・ 報告
 1. 令和 7 年度事業計画・収支予算について
 2. 幹事の選任について

(1-2) 理事会

定款第 26 条に定める理事会を 7 回開催（うち書面開催 3 回）、業務執行に係る事項等について決定。

■ 第 1 回理事会（R7/5/28、16 名出席）

- ・ 議案
 1. 令和 6 年度事業報告について
 2. 令和 6 年度決算について
 3. 令和 7 年度総会の開催について
 4. 会員の新規入会について
- ・ 報告
 1. 令和 6 年度下期理事の業務執行状況について
 2. 会員の異動について
 3. 名誉理事・名誉会員の委嘱及び特別功労者顕彰について
 4. 役員報酬等規程の改定内容及び常勤役員の個人別報酬について
 5. 事務局長の派遣受け入れについて

■ 第 2 回理事会（R7/6/16、16 名出席）

- ・ 議案
 1. 筆頭代表理事、代表理事及び専務理事の選定について
 2. 幹事の選任について
 3. 専務理事の役員報酬について
 4. 名誉理事、名誉会員の委嘱について
 5. 特別功労者顕彰について
- ・ 報告
 1. 会員の異動について

■ 第 3 回理事会（R7/7/18、書面開催）

- ・ 議案
 1. 令和 6 年度事業報告の一部修正について

- 第4回理事会（R7/10/15、書面開催）
 - ・議案 1. 幹事の選任について
2. 会員の新規入会について
 - ・報告 1. 会員の異動について
2. 利益相反取引の確認結果について
- 第5回理事会（R7/12/17、15名出席）
 - ・議案 1. 委員会の設置及び運営規程の改定について
2. 令和8年度予算の策定方針について
3. 会員の新規入会について
 - ・報告 1. 令和7年度上期理事の業務執行状況について
2. 会員の異動について
- 第6回理事会（R8/2/20、書面開催）
 - ・議案 1. 幹事の選任について
- 第7回理事会（R8/3/11、15名出席）
 - ・議案 1. 令和8年度事業計画（案）について
2. 令和8年度収支予算（案）について
3. 創立40周年記念事業準備金の増額について
4. 専務理事の役員報酬について
5. 名誉会員の委嘱について
6. 会員の新規入会について
 - ・報告 1. 会員の異動について

(1-3) 幹事会

幹事会規程第5条に定める幹事会を3回開催、同第7条に定める事項について審議及び決議。

- 第1回幹事会（R7/5/28、33名出席）
 - ・議案 1. 令和6年度事業報告について
2. 令和6年度決算について
- 第2回幹事会（R7/12/17、29名出席）
 - ・議案 1. 令和8～9年度委員会の調査研究テーマ等について
2. 令和8年度予算の策定方針について
 - ・報告 1. 令和8年度総会、理事会、幹事会等の開催日程について
- 第3回幹事会（R8/3/11、33名出席）
 - ・議案 1. 提言書（案）について
2. 令和8年度事業計画（案）について
3. 令和8年度収支予算（案）について
 - ・報告 1. 令和7年度表彰事業の選考結果について

(1-4) 役員選考委員会

役員選任規程第2条に定める委員会を1回開催、総会に付す役員候補者を選考。

■ 第1回委員会 (R7/5/28、16名出席)

- ・ 議案 1. 役員候補者の選任(案)について

(1-5) 企画運営委員会

企画運営委員会設置運営要領第2条に定める委員会を6回開催、事業推進に係る事項について企画・立案。

■ 第1回委員会 (R7/5/8、10名出席)

- ・ 議題 1. 令和7年度企画運営委員会活動計画について
2. 令和8～9年度の委員会活動について
3. 令和7年度親睦会事業の開催(案)について
4. 令和7年度サマーセミナーの開催(案)について
- ・ 報告 1. 令和7年度上半期同友会事業等について

■ 第2回委員会 (R7/7/2、13名出席)

- ・ 議題 1. 令和8～9年度委員会活動テーマに関するアンケートについて
2. 令和7年度親睦会事業の開催(案)について
3. 令和8年度4経済同友会交流会の開催(案)について

■ 臨時委員会 (R7/8/28、12名出席)

- ・ 議題 1. 令和8～9年度の委員会活動について

■ 第3回委員会 (R7/9/10、10名出席)

- ・ 議題 1. 令和8～9年度の委員会活動について
- ・ 報告 1. 令和7年度親睦会事業の開催について
2. 令和7年度報道代表者との意見交換会の開催(案)について

■ 第4回委員会 (R7/11/6、10名出席)

- ・ 議題 1. 令和8～9年度の委員会活動について
- ・ 報告 1. 令和8年新年例会の開催について

■ 第5回委員会 (R7/12/10、11名出席)

- ・ 議題 1. 令和8年度予算編成の考え方について
2. 委員会の設置及び運営規程の改定について
- ・ 報告 1. 令和7年度第2回講演会の開催について

■ 第6回委員会 (R8/3/5、11名出席)

- ・ 議題 1. 令和8年度事業計画(案)について
2. 令和8年度収支予算(案)について
3. 周年記念事業準備金の増額について
4. 令和8年度プロスポーツ観戦事業(案)について

- 5. 令和8年度4経済同友会交流会の開催（案）について
- 6. 令和8年度サマーセミナーの開催（案）について
- ・報告 1. 令和8年度ゴルフ大会の開催について

(2) 広報活動

事業活動に関する情報及び社会動向に対する見解の発信に加え、メディアの理解促進のための報道関係者との意見交換を実施した。

<主な活動>

- ・ホームページを通じた情報発信（随時）
- ・季刊誌「同友」の編集及び発行（年4回）
- ・ニュースレターの発信（適宜）
- ・代表理事による年頭の定例記者会見
- ・経済社会の動きを踏まえた代表理事コメントの発表（適宜）
- ・報道代表者会への活動報告会開催（令和8年2月12日）

(3) 正会員数の推移

	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
入会	8	6	9	8	5
退会	10	10	9	5	17
年度末	271	267	267	270	258

事業報告附属明細書

令和7年度事業報告において、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはありません。